

### 燕労災病院の理念

◎働く人々と、地域の人々のために最善の医療を目指します。

### 病院の基本方針

◎安全で質の高い医療の提供を目指します。

◎勤労者の健康管理を支援します。

◎医療に関する教育・研修を支援します。

◎地域の人々の健康を守り福祉に寄与します。

### 目次:

* 春を待つ想い	1
* 公開ミニ糖尿病教室	2
* 公開ミニ糖尿病教室	3
* 外来診療科別担当医師表	4

# 燕ろうさいつうしん

## 【春を待つ想い】 薬剤部長 夏目 義明

千葉から単身赴任してきた自分が「燕の冬を地元の人と語れるようになった、やった！」駅からタクシーに乗った時の車内での事であった。少ないけど経験値も増えたのだ。前年、いやもっと前だって比較できる。「今年は雪が少ないねえ」「あったかい日が多いねえ」「あんな捨て方してたら雪捨て場がすぐ一杯になるろ・・・」云々。

1~2月がやはりもっとも寒い。空には、ほぼいつも低い雲が垂れ込める。時折、気まぐれなのか、太陽の光が一瞬でも差すと妙に明るい気分になってうれしいものだ。この頃の太陽は本当に腰砕けで、まだすぐに引っ込んでしまう。そうとわかっていても、それでもうれしい。

空模様も短時間でクルクル変わる。薄暗くなったと思ったら、雷鳴が轟き、霞やら雹が、けたたましい音と共に降り注ぐ。上がった、と思うと今度は冷たい雨になったり雪になったり。最高気温も一けた前半が続く。4℃なんて当たり前だ。しかしここの空気は温度だけでは語れない。寒いだけではないのだ。それは冬でも「乾燥しない」ことだ。部屋の窓ガラスの結露や湿気が多い、とも言えるが、おかげ様で自分は鼻腔・咽頭の乾燥が非常に少なく安心だ。もちろん花粉アレルギーも最小限でクリアできる。肌の乾燥だってしない、踵の皮膚のパッキリ割れも起きることはない。まさしく豊かな水が育み成せることだ。そして、この豊かな水こそが美味しい日本酒と米、農産物を生み出す大いなる力なのだと思う。しかるに雪や雨が少ないと将来の水分量が気にかかる、今日この頃だ。

曇った低い空が続く中で春の足音に気付くのは、日没時刻が遅くなっていくことだ。だんだんと暗くなる時刻が遅くなってくると、少しずつ春に向かっていくことを感じてワクワクし始める。そんな折ミーティングで皆とコミュニケーションについて話をする機会があった。「何をやるんだって意思疎通が最も大切」、「伝えたことと受けたことが本当に同じだったのか？意味が違ってしまっていたら怖い」「ことば、表現って本当に難しい」「慎重になりすぎて話すことに臆病になってしまう」等々。「しょせん、ことば」「されど、ことば」である。思いが通じあえば、うれしいものだし良いものだ。

ふと、タクシーの運ちゃんの事を思い出していた。「そうだ、そういえば自分も少しずつ、地元の方言がわかるようになってきたんだなあ」と。確実に少しずつ春が近づいてきている。温かさを感じることができた自分がそこにいた。

## 【お知らせ】 公開ミニ糖尿病教室を開催しました。

昨年度のことになりますが・・・

11月14日に「世界糖尿病デー」が行われました。「世界糖尿病デー」とは、糖尿病の予防や教育を啓発するための世界的な活動です。

当院でも内科医師、看護師などの糖尿病療養チームが中心となって11月9日に「公開ミニ糖尿病教室」1日で糖尿病について誰もが知ることができる公開教室を開催しました。会場に来られなかった方も糖尿病の正しい知識を身に付けていただくために、糖尿病療養チームが作成した糖尿病テキストから一部ご紹介します。

### 糖尿病とは

インスリン分泌不足（インスリン分泌不全）や作用不全（インスリン抵抗性）によってブドウ糖が細胞内に取り込まれなくなり、血液中の糖濃度（**血糖値**）が高くなる病気です。

### 血糖値とは

血液中のブドウ糖の濃度です。体内は常に一定の血糖値を保つべく、補充と消費を繰り返します。

### インスリンとは

膵臓で作られるホルモンです。ブドウ糖をエネルギーとして細胞に取り込む時に必要不可欠で、ブドウ糖の運び屋です。

### 糖尿病の分類

糖尿病は主に1型糖尿病、2型糖尿病、その他の糖尿病、妊娠糖尿病の4つに分類されます。今回は**1型糖尿病**、**2型糖尿病**について紹介します。

### 1型糖尿病

膵臓のβ細胞（インスリン分泌細胞）の破壊により自前のインスリンが無くなってしまう糖尿病です。治療にはインスリン注射が必要です。正しく治療していれば健常人とまったく同様に生活ができます。日本人では低頻度で糖尿病患者の数パーセントを占めます。

### 2型糖尿病

遺伝的に糖尿病になりやすい人が肥満、過食、ストレス、加齢、運動不足などの誘因が加わって、体の中でインスリン相対的不足（インスリン分泌不全、インスリン抵抗性が原因で）のため高血糖となり、糖尿病を発症します。日本人の糖尿病患者の95%以上を占めます。



### 糖尿病の合併症

糖尿病の合併症にはインスリン作用不足が高度になって起こる**急性合併症**と長期間高血糖状態にさらされることによって引き起こされる**慢性合併症**があります。糖尿病の治療目的はこれらの合併症の発症、進展防止にあります。

#### 1. 急性合併症

### 糖尿病性ケトアシドーシス

インスリン注射の中止または減量、感染、心身ストレス、清涼飲料水多飲などをきっかけに高血糖となり、血液の酸性化が起きます。重症例では昏睡に陥ることもあって、適切な処置を取らないと死に至ります。

症状：激しい口渇、多飲、はなはだしい全身倦怠感、悪心、嘔吐、意識障害

### 高血糖性高浸透圧昏睡

2型糖尿病の高齢者に多く認められます。急性感染症、肝障害、腎障害などをきっかけに著しい高血糖と脱水になります。適切に対応しないと昏睡となり、最悪の場合は死亡します。

症状：著しい口渇、倦怠感、頭痛など



急性合併症が疑われたら、すぐに病院へ来て下さい。

#### 2. 慢性合併症

### 糖尿病性網膜症

わが国では成人の失明第一位です。年間約 3,000 人が糖尿病が原因で失明しています。網膜は光を感じ取るカメラのフィルムのようなもの。高血糖に伴い毛細血管が障害され、視力低下をきたし、最悪の場合は失明してしま



### 糖尿病性腎症

腎臓は腹部大動脈から腎動脈という太い血管を介して腎臓に血液が送り込まれ、血液から水や尿の成分が濾過され、老廃物は膀胱へと排泄されます。また、腎臓できれいになった血液は体のほうへ戻されます。つまり、腎臓は体のろ過装置です。ろ過装置の中心である糸球体が高血糖状態にさらされると徐々に正常な働きができなくなってしまいます。最後には腎不全となり透析導入となります。



### 神経障害

体内での情報のやり取りに神経は橋渡しする役割を果たしています。高血糖の状態にさらされた神経細胞は障害され、正しく情報伝達ができなくなり、様々な症状を引き起こします。



### その他合併症

- ・閉塞性動脈硬化症  
下肢の動脈硬化閉塞により足に潰瘍、壊死を引き起こす。重症になると下肢切断となります。糖尿病患者は非糖尿病 20~30 倍下肢切断頻度が高くなります。
- ・脳血管障害  
脳梗塞の発症が多く、非糖尿病患者の 2 倍で、中・小の梗塞の多発が多い傾向です。
- ・虚血性心疾患  
糖尿病患者の狭心症、心筋梗塞の発症は非糖尿病患者の 3~4 倍です。特に糖尿病患者は無症候性心筋虚血(胸痛を示さない狭心症)が多く、気付かないうちに心筋梗塞を発症していることもありえます。
- ・糖尿病性足病変  
潰瘍、壊疽、骨髄炎を引き起こし、最悪の場合には足切断に至らせます。その原因として血管障害や神経障害などがあります。



## 燕労災病院 外来診療科別担当医師表

平成28年1月1日現在

診療科		月	火	水	木	金
内科	1診	諏訪 陽子(呼吸器)	丸山 佳重(呼吸器)	鈴木 涼子 (大学・呼吸器)	諏訪 陽子(呼吸器)	丸山 佳重(呼吸器)
	2診	岩崎 友洋(消化器)	小方 則夫(消化器)	長島 藍子(消化器)	岩崎 友洋(消化器)	長島 藍子(消化器)
	3診	樋口 渉(血液)	-	-	樋口 渉(血液)	-
	4診	-	黒澤 陽一 (大学・腎透析)	森岡 良夫(腎・透析)	-	森岡 良夫(腎・透析)
	5診	石澤 正博(内分泌)	石澤 正博(内分泌)	-	-	石澤 正博(内分泌)
	新患	小方 則夫	樋口 渉	諏訪 陽子	丸山 佳重	森山 寛史(大学)
	睡眠時無呼吸 外来	-	-	-	-	丸山 佳重(呼吸器) (13:30~)
神経内科	1診	下畑 亨良(大学)	関根 有美	眞島 卓弥	石川 正典	眞島 卓弥
	2診	眞島 卓弥	石川 正典	関根 有美	関根 有美	石川 正典
	新患	下畑 亨良(大学) 眞島 卓弥	関根 有美 石川 正典	眞島 卓弥 関根 有美	石川 正典 関根 有美	眞島 卓弥 石川 正典
循環器内科	1診	宮北 靖	高山 亜美	宮北 靖	中村 彰	中村 彰
	2診	-	宮北 靖	中村 彰	高山 亜美	-
	新患	-	宮北 靖	中村 彰	高山 亜美	-
外科	1診	森岡 伸浩	二瓶 幸栄	中塚 英樹	森岡 伸浩	中塚 英樹
	2診	中塚 英樹	中塚 英樹	清水 孝王	二瓶 幸栄	清水 孝王
	新患	森岡 伸浩 中塚 英樹	二瓶 幸栄 中塚 英樹	中塚 英樹 清水 孝王	森岡 伸浩 二瓶 幸栄	中塚 英樹 清水 孝王
	ストーマ外来	-	-	-	-	第2・4週 (8:30~12:15予約のみ)
整形外科	1診	-	金井 朋毅(大学)	-	木島 靖文(大学) (第1,3,4,5週)	-
脳神経外科	1診	小池 俊朗	吉田 誠一	小池 俊朗	吉田 誠一	吉田 誠一
	2診	-	-	岡田 正康(大学)	-	-
	新患	小池 俊朗	吉田 誠一	岡田 正康(大学)	吉田 誠一	吉田 誠一
皮膚科		濱 菜摘 (大学・午前)	-	-	安齋 理 (大学・午前)	-
泌尿器科		-	-	安藤 徹(第2,4週) (14:00~)	金井 利雄 (予約のみ)	-
眼科		若井 美喜子 (大学・午前)	末武 亜紀(大学)	中枝 智子(午前)	佐々木 亮 (大学・午前)	青木 朗子(午前)
耳鼻咽喉科		大学医師 (13:30~)	-	-	大学医師 (13:30~)	-
リハビリテーション科		-	真柄 彰	-	-	-
放射線科	診断室	大学医師(午前)	大学医師(午後)	大学医師(隔週・午前)	大学医師(午後)	大学医師(午後)
	リニアック	-	丸山 克也(大学・午後)	-	笹本 龍太(大学)	-
リエゾン精神科		須貝 拓朗(大学) (14:00~)	-	-	-	-
心臓血管外科		佐藤 征二郎(大学) (14:00~)	-	-	-	-
人間ドック		-	-	小方 則夫(第1・3・5週) (一般ドック)	小方 則夫 (一般ドック)	小池 俊朗 (脳ドック)

## 【受診に際しては、以下にご注意ください】(受付時間 8:30~11:00)

- 内科：糖尿病・内分泌外来は、患者様の受診制限(お願い)をさせていただきます。
- 整形外科：予約患者様のみとなっております。
- 泌尿器科：水曜日(第2・4週、午後診察)の受付は、15:00までとさせていただきます。
- 眼科：10:30までの受付とさせていただきます。また、初めて受診される方は、他医療機関からの紹介患者様のみとさせていただきます。
- 耳鼻咽喉科：15:30まで受け付けております。